

ごあいさつ

理事長

しんや たかのり

新屋 貴憲



日頃より、当組合にお寄せいただきますご支援・ご協力に対し、役職員を代表して心より厚く御礼と感謝を申し上げます。

昨年は、長らく続いた金融緩和政策の方針が転換され、金利が有る世界へと戻りました。大きな方針の転換であり、メガバンクを中心に多くの金融機関は金利上昇局面を上手く捉え、収益拡大を図っていますが狭域に拠点を置く小規模金融機関、とりわけ信用組合業界においては、保有有価証券の評価損拡大や預金金利の負担増などのリスクが顕在化し、これまで以上により高度なガバナンスが求められます。

これから、業界内では体力勝負の難しい局面へと向かってまいりますが、組合員皆さまの信用と信頼が毀損する事が無いように、より丁寧で誠実なマネジメントに取り組んで行く所存でございます。

ここに、令和7年3月期の経営概況「りょうしんの現況2025」として取りまとめましたのでご高覧のうえ、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現下の状況は、1月に就任した第2次トランプ政権の通商政策により、基幹産業である自動車産業はじめグローバルなサプライチェーンで展開する産業企業が混乱し先行き不透明な状況であり、同時に公的社会保障の負担増や諸物価の高騰に加え、異常な米価の高止まりで地場中小零細の企業主や勤労生活者・地域生活者をご苦労されています。

私たちは大局に心乱すことなく、実直に丁寧に地域事業者への伴走支援に取り組むと共に、長崎で暮らす勤労者・生活者への支援・協力を使命として、協同組織金融機関としての責務を果たす為に役職員一同心を合わせて頑張っております。

これから先も、新進のネットバンクはじめバンキングアプリが象徴する新たな金融サービスが展開される時代へと向かいますが、「近くにいるから頼りになる」をモットーに顔の見える“地域金融機関りょうしん”として、より一層頼られる関係の構築に向けて真摯に取り組んでまいります。

何卒、これまで同様に力強いご支援とご理解・ご協力を頂戴し、末永いご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げご挨拶いたします。

令和7年7月

役員紹介

(令和7年7月1日現在)

常勤理事・常勤監事



常勤理事 永石 浩 理事長 新屋 貴憲 常務理事 堀 清隆 常勤監事 吉原富士男

理事・監事

理 事 寺脇 克典(※) 理 事 中山哲二郎(※) 理 事 山崎 龍二(※)
 理 事 永石 正司(※) 理 事 告 幸司(※) 理 事 関本 士朗(※)
 監 事 藤瀬ひとみ 監 事 藤岡 哲哉

●当組合は、職員出身者以外の理事(※印)の経営参画により、ガバナンスの向上や組合員の意見の多面的な反映に努めています。

組織図

(令和7年7月1日現在)

